

the ADDICTIVE 4

常
用
四
號

成人向



实用图书普及会

ADULT ONLY!

少女學生
淫行腔內
快感無毛
女姦女膜



实用圖書普及会 二〇〇二年作品

常

用

四

號

the ADDICTIVE 4

— 目次 —

4 目次

5 那由他 - なゆた -
第二話『少女宅配』

21 ぴのコメント (那由他編)

22 ほたるりコメント

23 沈黙の刻

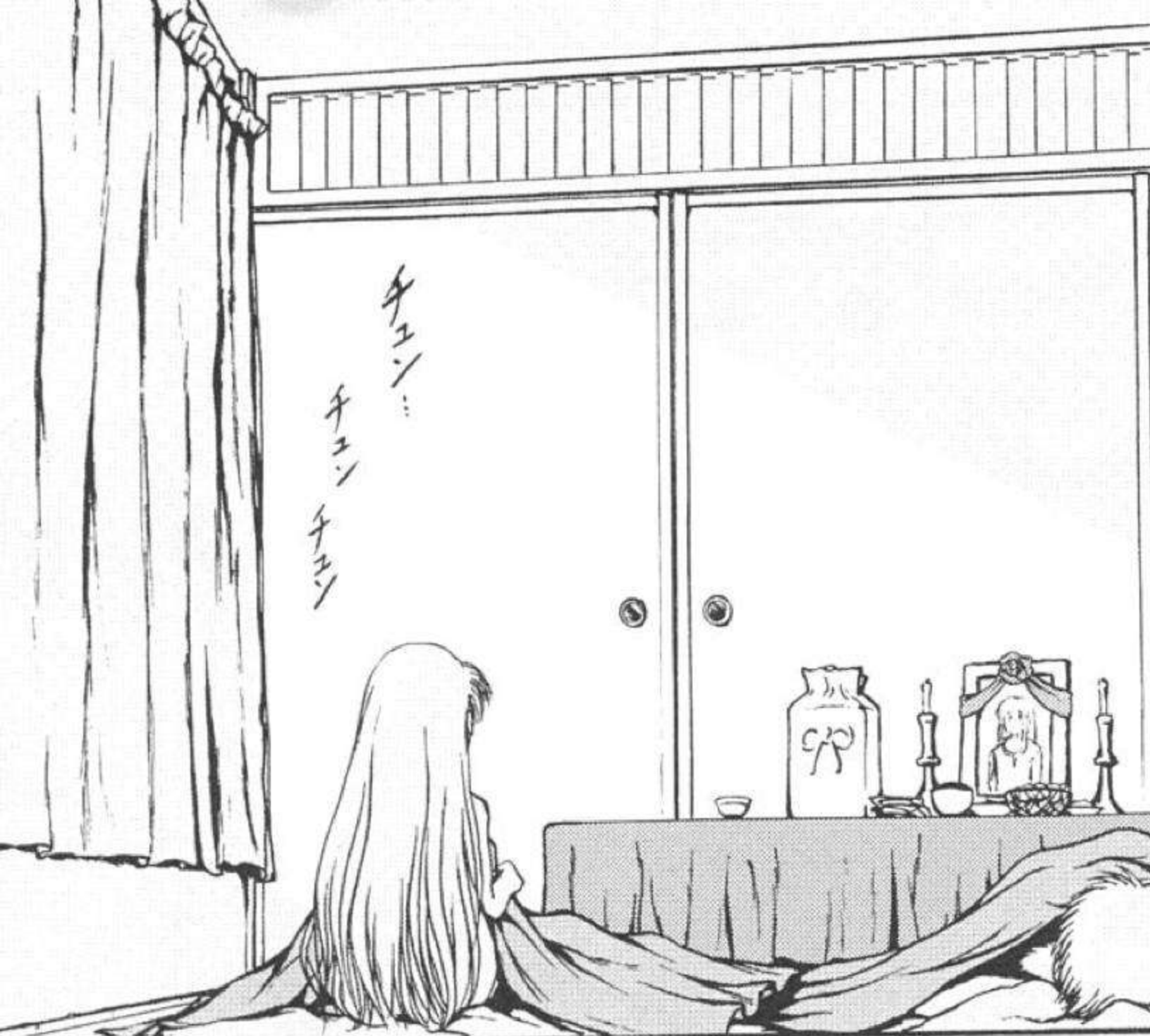
33 ミントのおすまし涙味

37 ぴのコメント (ミント編)

38 あとがき & 奥付



101





那由他

——なゆた——

作・ぴの

叔父様へ

二丁目
10番地…

夕方までには
帰ります

——
なゆ

第二話 『少女宅配』



ごめん
ください…

コン
コン…

おっ 君が
なゆちゃん
かい？

朝八時に
ここに来る
ようにって…

はい…
あの

えっ…

かわいそうにねえ
今日一日君はここで
おじさんの好きに
されちゃうんだよ

へえ！ホントに
●学生なんだ
ランドセルなんて
背負っちゃって

しかも
とびきりの
美少女♡

！
……

もうちゃんと許可も
もらってあるんだ
あきらめておとなしく
するんだね

…あ
あの

好きにつて

…

その…
やっぱり

ああ…あ

こんなかわいい
女の子と二人きりで
一緒にいられると
なったら…

誰だつてエッチな
ことしちやうさ

フフフ
決まってる
だろ

しかし
ホント綺麗な
肌だねえ…

ぴちゅっ

ハアハア…
それになんて
ステキな
匂いなんだ

夢みたいだよ
君みたいなかわいい
●学生にこんなこと
できるなんて

やめて
ください…

や
やだ…

先っちよも
ちっちやくて
ほんのりピンク

ちよつと
固いかな？

あっ

でも
女の子ってのは
こうでなきや♡

んっ…う

胸もまだ
ほとんど
無いんだね



自分でパンツ
おろしてみて

さあて
それじゃ
そろそろ...

なゆちゃんの
ココじかに
見ちゃおうかな

い...あふ



もう
恥ずかしい
ことは...

ゆ許して
ください

どう?
ココこうすると
気持ちいいでしょ

んは...つく



...わかりました...

あの人に言っちゃうよ?
なゆちゃんが言うこと
聞かなかったって

ん...

!...そ
そんな

まだ●学生でも
ちゃんとした
女の子だもんね♡

じゃそのまま
しやがんで
脚開いて

おろすだけで
いいからね

うおっ！
見事なまでの
ツルマンだよ
嬉しいねえ♪

むう…だがやはり
これだけじゃ
よく分からないな

ちやんと
調べなきや

く〜ん

なるほど！
中はこうなっ
ていたのか

…ん

まだあんまり
ごちやごちや
してないね
さすが●学生♡

っう…

く〜ん



やう…っ
そんな…

ご褒美に
こねちやったり
して♡



は…

あつ

おっ？
濡れてきたぞ



開いたーり
閉じたーり♪

柔らかい
んだねー♪



おおおっ！！
これはまた
素晴らしく貴重な
シチュエーション！！



はあっ…
はあっ…

もう
だめ…

ごめんなさい
出ちや…う



あ！
もしかして

あは…あはあ
ごめんなさい…

え？
出るって…





うっ……

ごめん
なさい……

ひっく……

おふとん……
汚しちゃった……

ひく……

……
……そのとおりだ
他人の家の布団で
オシッコするなんて全く
とんでもない女の子だ

そういう
いけない子は

当然じっくりと
お仕置きだな

まずは汚れた
ところをキレイに
しなきゃだよなあ

おねがい
もう
やめて……

やああつ
もう許して
くださいっ

!?……



こ これが●学生の
おま●この味か：
なんて美味しいんだ
もうたまらないよ

やめて...っ
お願いです

くふう... な
なゆちちゃんのお
ま●こ

だ
ダメええ

ピピピ
チャチャ



ほおくら
食べてごらん♡

ズ...
いやあああ
あああ!!



!? ひ...



ハア...ハア...
どう? もっと
して欲しいでしょ

大丈夫だよ
なゆちちゃんにも今
美味しいモノ
あげるから

カチャ

...?

スッ!



はっ……ぐ

ひ……あづっ

た た
たすけ……

いたいっ
痛いよおっ

やめて……
おねがいやめて
動かさないで……っ

ズルル

ズル

ズン

ズン

ズン

どう？ ち●こ
美味しいでしょ？
ほらほらほらっ

ガッ
ガッ
ガッ

う
う
うう……っ

ううッ……
な なんて
締めつけだっ

フフフ…
気持ちよさそうな
顔しちゃって

ち 違…

なゆちちゃんって
えっちな女の子
だなあ♡

はあ

はあ

ジュブツ
ジュブツ

ああだ
ダメ…ツ

ズブツツ

うっ…そろそろ
出ちやいそうだ

あ…っん

やあ…あ

ホラ…見てごらん
美味しそうにズツポリ
くわえ込んでるよ

ああああ

根本まで
味わってね♪

ズリキツ
ズリキツ

濃い精子を
たっぷりと出して
あげるね…ツ!!

や…

くうううッ…
このまま子宮の奥に
ぶちまけてやるッ

ズッ…

ギョウウウウウウ

ううしよ
●学生のっ…

●学生の
子宮にイイイツ!!

いはあああ
ああああッ

ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ

よかったね
なゆちゃん♡
かわいい子供が
出来るといいね♪

ほらほら
まだまだ出るよ
いっぱい出るよッ

ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ

は??

は??

っ!!
!...!
!...!



…ん？
なゆは一体
どこに

—— 思い出した
昨夜姉貴の葬儀のあと
しこたま飲んで…
その後また なゆを…

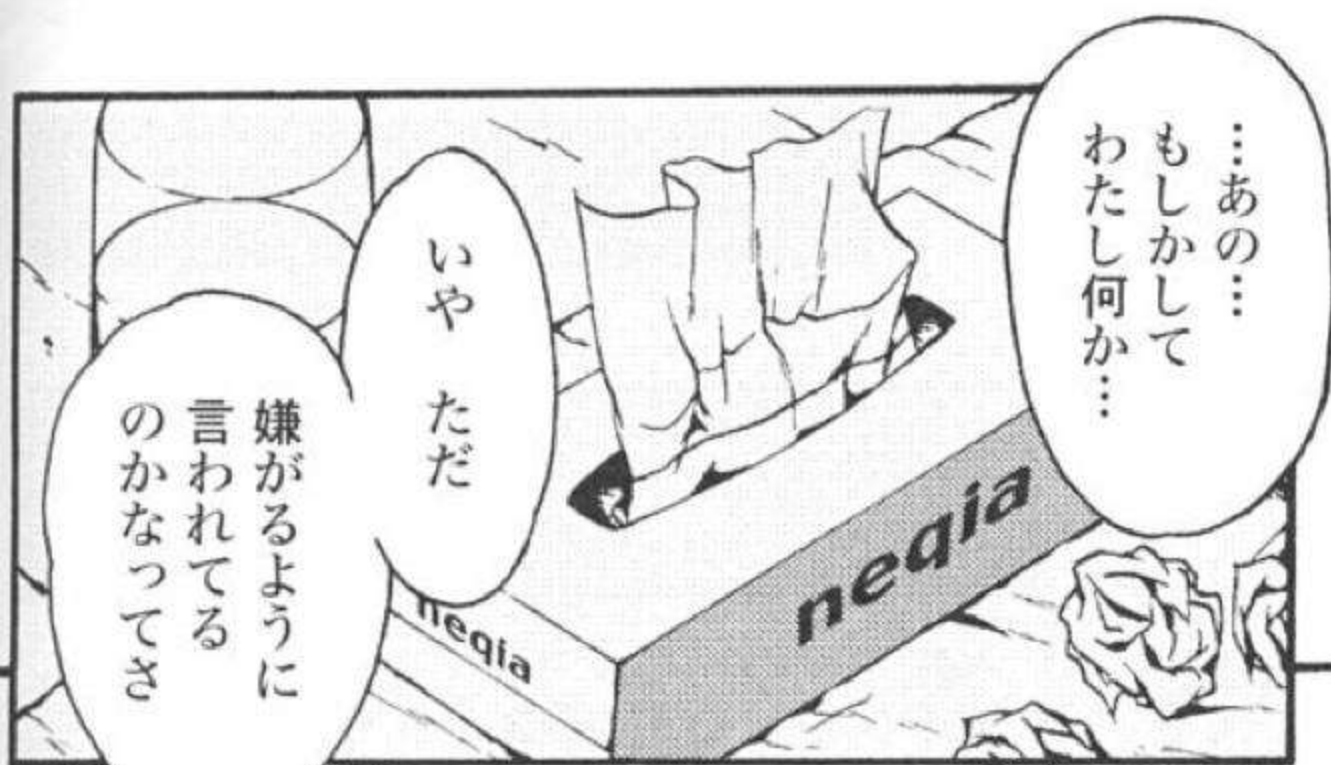


なゆちゃん…
ひとつ訊いて
いいかな

はい…

ビチャ…

ビチャ…



…あの…
もしかして
わたし何か…

いや ただ

嫌がるように
言われてる
のかなってさ



嫌なのは
本当です…

…いえ
違います

こういうの
慣れてないから



今日みたいなこと
って初めてじゃ
ないんでしょ？

何されるか知ってて
来たわけだよ

オレは
姪であるはずの
『なゆ』のことを
何一つ知らなかった

そうか…

…おじさん
なゆちゃんのこと
本気で好きに
なっちゃいそうだよ

また呼んでも
いいかな？

……

そう
何も——

例によってウザいふいーとーく / 那由他編

というわけで予告どおり、ひのオリジナル作品「那由他」第二話です。

例の法律関係もいよいよヤバくなりつつあるこのご時世ににこのような作品を発表してしまうあたり、ひのも太っ腹ですね。(笑) しかしひのとしては、このような今だからこそ逆にこういう漫画が旬なのではないかと思っていったりするのですよ。だってほら、果実って熟して落ちる直前が一番美味しいと言うでしょ？

…と無意味に意味深な台詞で序文を締めくくって、そろそろフリートーク本編を。

◆実用度最優先！(こらこら)

今回はご覧の通り、ストーリーの進展は一切ありません。

第一話を知らない人でもとりあえず充分楽しめる、知っていれば！割増くらいに楽しめる(笑)お話になっております。

っていうかお話じゃないですねこれ。単に女の子が犯されてるだけだし。

罽は使えるネタを作りた、正直この作品はもうそれに尽きます。(笑)

行為自体も(口リである以外は)全くの正攻法で、それについて新鮮にトキトキできる優等生的エロマンガを目指そう！というコンセプトで描いてみました。

今までもこだわっていなかったわけではないのですが、今回は特に今まで自分的に属につくと感じたまま橋性で使ってきた表現技法などにいくつが改良を加えつつ、気に入っているところはさらなるグレードアップを目指し、あらゆる点について心地よい使用感(爆)のための配慮をしてみたつもりです。

まあ趣味の問題はあると思いますが…どうですか？使えますか？(おい)

お話の進展については、ネタがちゃんとあるので次回以降でまた描いてみようと思います。次回があればですけど。

ただ、話を進めようとするとうちでもその分実用度が下がってしまうんですね。

◆なゆについて

ひのは、マイキャラながらなゆにすごく萌えちゃってます。(笑)

そういう意味で今回は、ひの本人がなゆの魅力と感じている部分を皆さんにも是非味わっていただきたくて、いろいろと気張って詰め込んでみました。

冒頭の無音部分など、ひのの狂おしいまでの愛がにじみ出ているでしょう？(おいおい)

ていうかこれって、娘の写真を臍面もなく見せびらがす父親の心境ですね。…ちょっと違うかな。(汗)

しかしそれにしても、絵が安定していませんねえ。既に二作目なのに、未だに全くなゆのキャラが定まっていな…

まあこの辺は絵のスキルそのもの問題もあるし、描き慣れるじがないのですが。

どういう方向で固まるか分かりませんが、もし興味がある方がおられましたらとりあえず今後の成り行きを温かく見守っていただきませ。ひのなりに精進しますので。

ちなみに余談ですが、なゆのCVは誰が何と言おうとかないみかさんと決まりだとひの的には確信しています。(マジ?)

◆一本の線に魂をこめて…

例のたてすぢ(爆)のことではなくて、今回の作品の画面の白さの話です。

前回までのひの作品を知っている人からすると、本作は「なんだこれ？手抜き？」だったかもしれません。

これは、はつきり言って単にトーンを貼っている時間が無かっただけです。はい。

…と言い切ってしまうとミもフタも無いので、ちょっと一言。

ひのは、絵を描き始めたその昔から「細くて綺麗な線が引けるようになりたい！」と、それこそもう何十年も念じ続けているわけなんです。特に女の子のストレート髪や、腕や脚の曲線の美しさ～色っぽさも余すところ無く表現できるつややかな線を引けるようになりたいと切に思うわけで。

で、今までずっとペンの種類や持ち方、インクのつけ方、線を引くときの力の入れ具合、角度、速度など細かい点をさんざん試行錯誤しつつ、何が作品を描くたびに練習のつもりで一本一本気合いを入れて線を引き続けた結果、ごく最近になってやっと

自分でも許容できるレベルの線がほぼコンスタントに引けるようになってきたような気がしているんですが…(まわりくどいなあ) しかし！実はいくらそうやって線を綺麗にしても、悲しいかなトーンを貼りまくるとその魅力がほとんど消えてしまうんですね。

というか、線そのものがそれほど綺麗でなくても、トーンを貼ればそれなりに見栄えが良い絵になってしまう。

これでは、せつがくの線引きスキルも無意味で…

そういうことで今回は、ひの絵のひとつの特徴であった濃厚なトーン処理を大幅に削ぎ落として、その分裸の線に語る、といった今までと違った方向性を敢えて狙ってみました。

実際作業時間が少なかったのはまあ確かなのですが、今回に関してはペン入れ段階で今までと比較にならないくらいの時間とエネルギーを使っているんです。

効果のほどは分かりませんが、ひの的にはこういうのもなかなか良いかな？と思っていったりするんですけどね。よろしかったらこういう画風についても、皆さんのご意見ご感想などお寄せいただけると嬉しいです。

っていうか、誰が作品の感想下さい。(苦笑)

…しかし時間が無い無いと言いつつこういう文章をダラダラと際限なく書いてしまう私は、本当に絵描きなのでしょうか？ではとりあえずこの後のミニト編でお会いしましょう。

冒頭に来たコメント (笑)

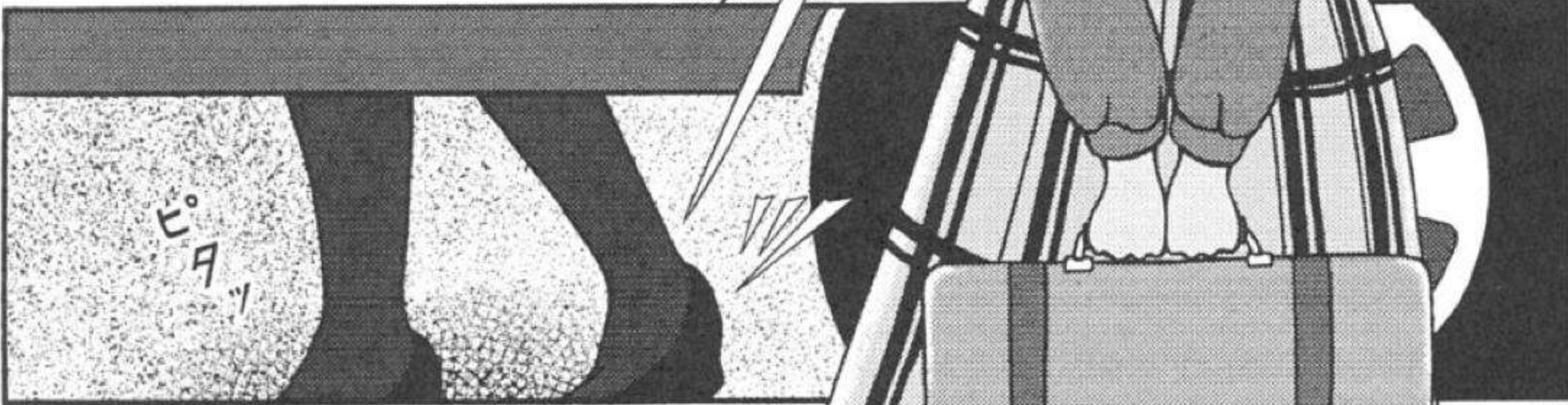
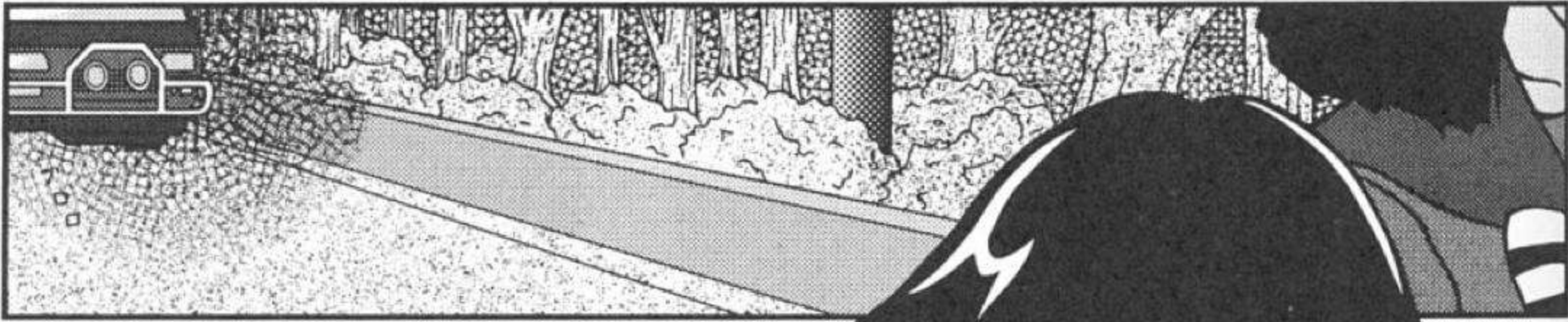
ああ、ついに描いてしまった…。今回のヒロイン（犠牲者）は土前ほたるさんです♪ほたと言えは某活動家（笑）の人も身近にいるわ、エロに限っても有名作家さんたちがたくさん描いているわ、何よりコアなファンが多いわで、なかなか描き辛いキャラではあります。いったい何を考えてほたを選択してしまったのか今となっては定かではありませんが、私も絵と漫画を描き始めてそろそろ2年目も終わるので、未熟ながら今までの絵決算として百分なりのほたを描きあげてみました。年2〜3回のイベント毎に1作品描く程度の頻度では格別上達もしていませんが、従来以上に粘って作りあげたつもりです。百分としてはようやくへたれ同人作品ぽいモノができたようにも思うんですが、読者的にはいかがだったでしょうか？

さて、今回の製作方針は『当り障りのない設定、背景世界』と『愛の無さ』ということをやってみました。いずれも前作で懲りた為ですが、どうせなら救いの無い話を描いてみたいなあ…などと思ったことがさらに大きな理由でもあります。別に目新しくもない強○モノの基本型かと思いますが、自分の好きな娘がつまらん連中に理由も無く玩具にされボロボロにされる…。やはりこのパターンの方が断然萌えますよね。ほたモノはまた描きたいので、そのときにはもっと良さげなものが描けるよう頑張っていきたいと思います。それでは次回作にて！

12月某日 ほたるり

この娘の話も描きたいなあ…。→

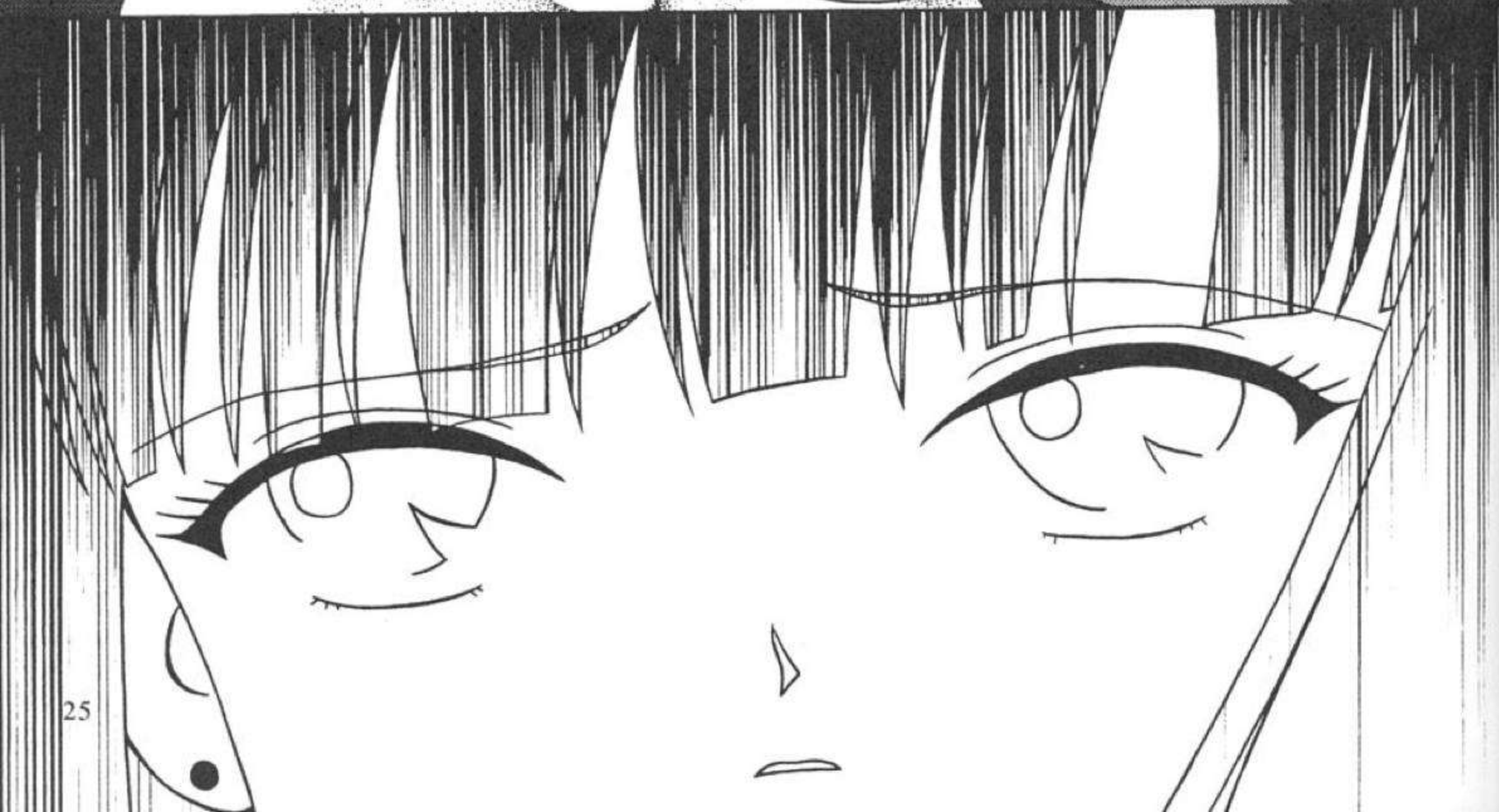
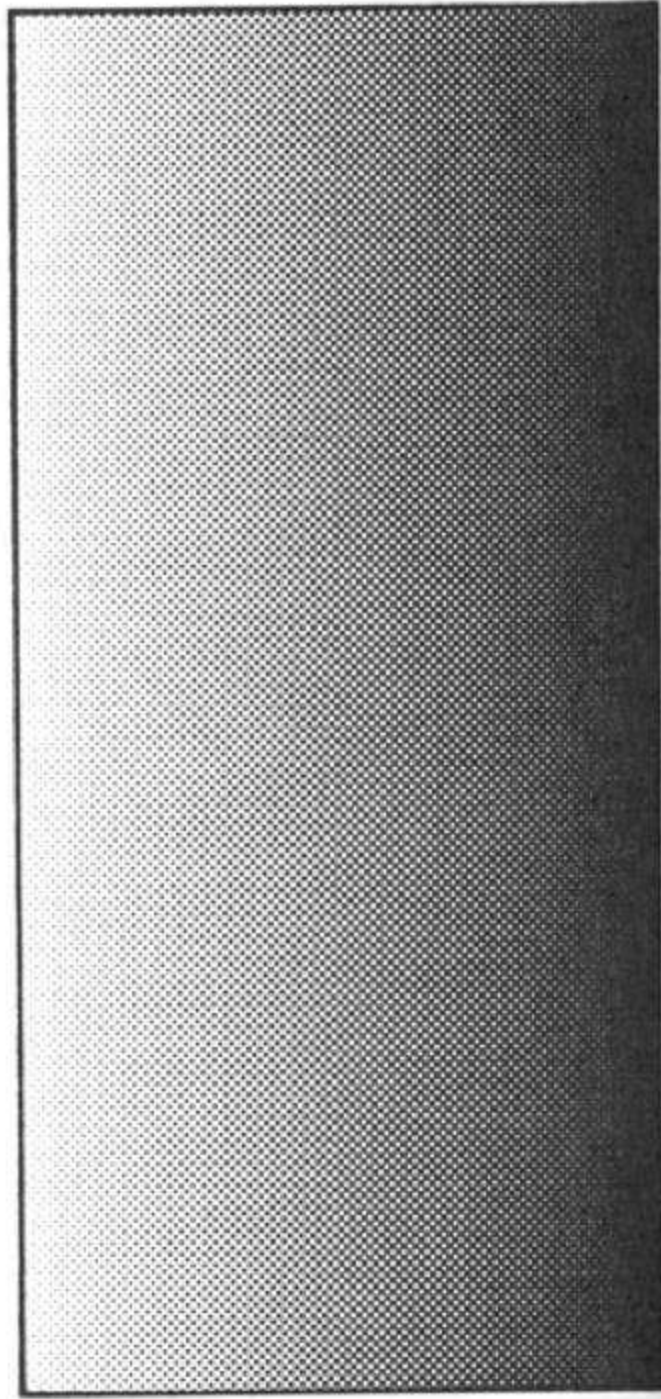






沈黙の刻

ほたるり



けっ！
自分の趣味出すなよ
ま、しやーねえ
やってみつかね

おい
こいつの腕
押さえてろや

やっ
いやあっ

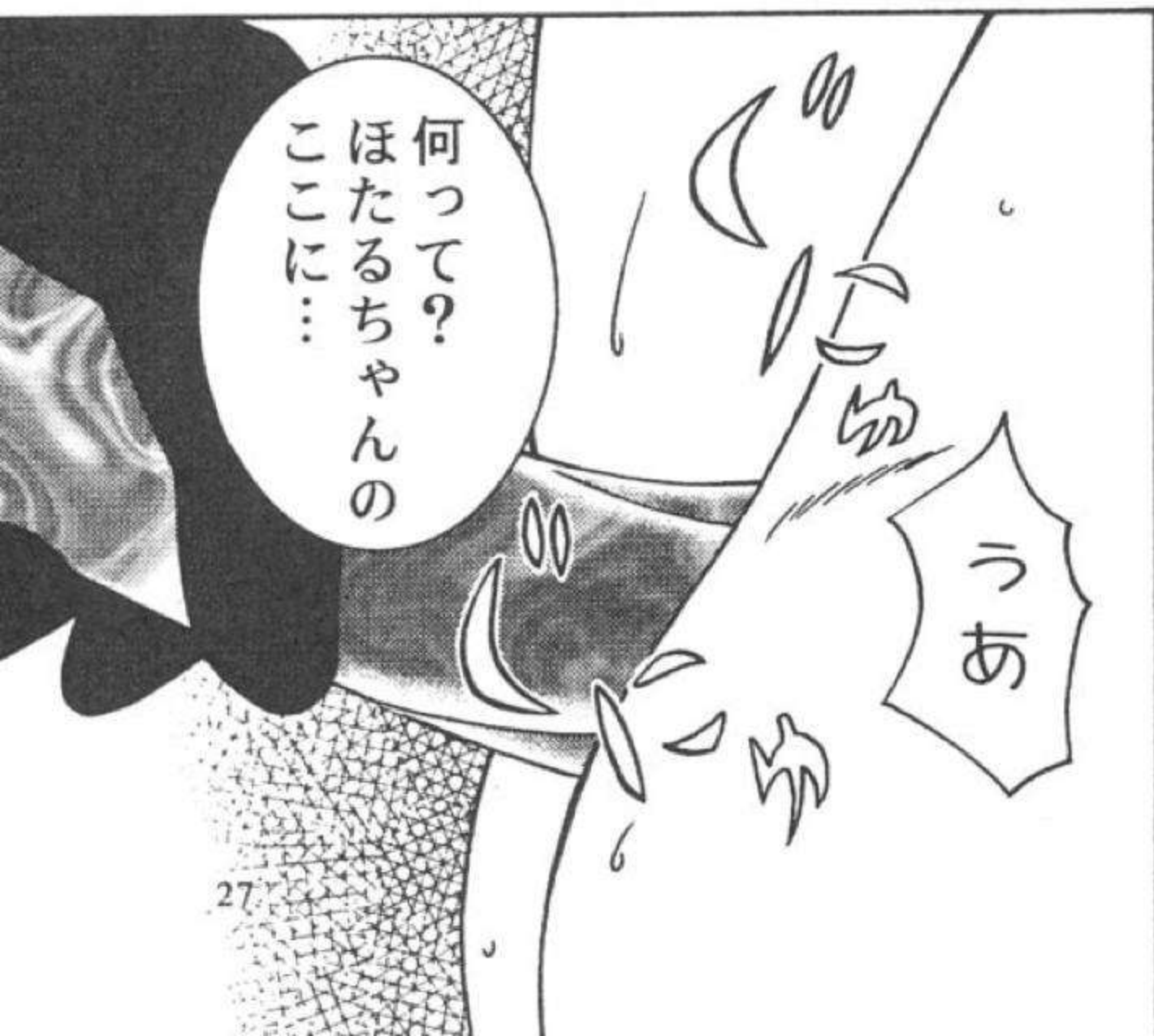
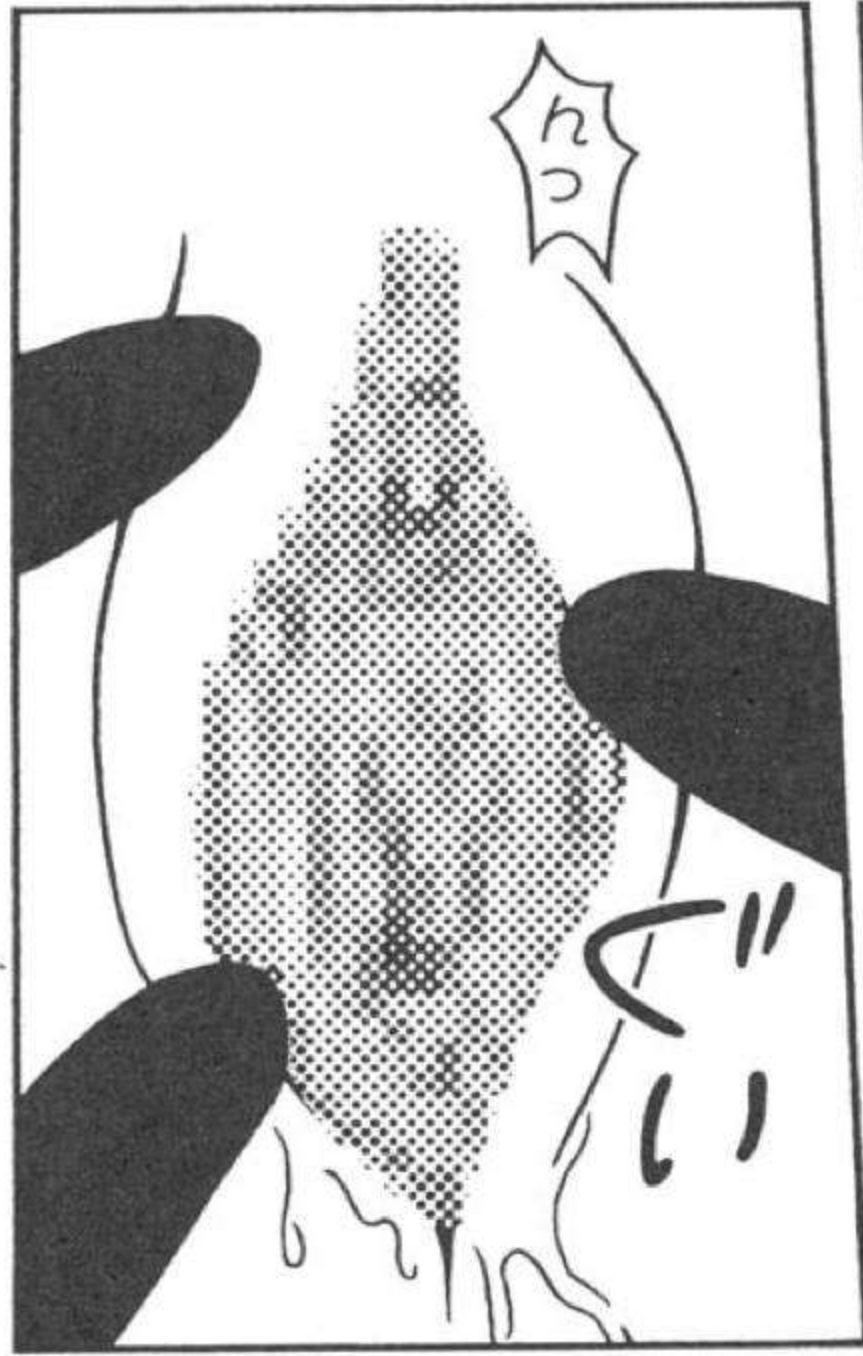
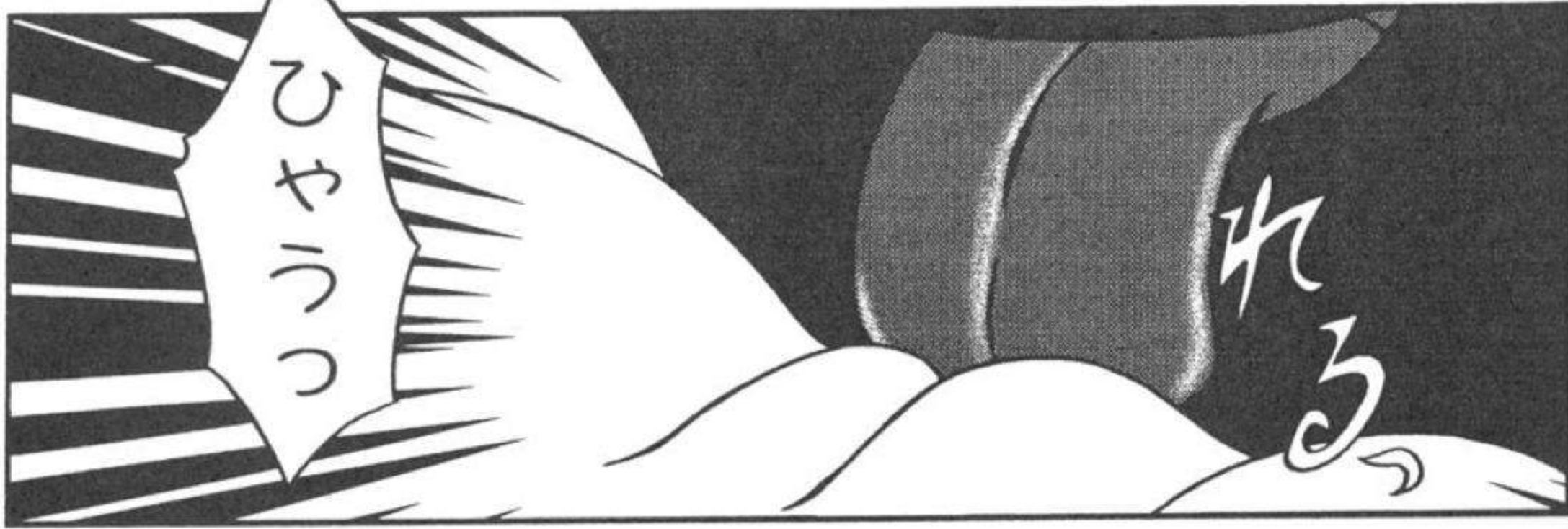
や、やだ
やめてえっ

ふえっ
さすがに綺麗な
つるつるオ○ピー
じゃんか…

へへへ
ガキくせえ臭い
プンプンさせて
やがる…

ぐん

ぐん



俺のチン〇を
ズブ〜っと
入れちまおう
ってだけよ

お願いっ
お願いっ
お願いっ
お願いっ

ん〜っ…
じゃ、やめて
やろうか？

えっ

ほ、ほん

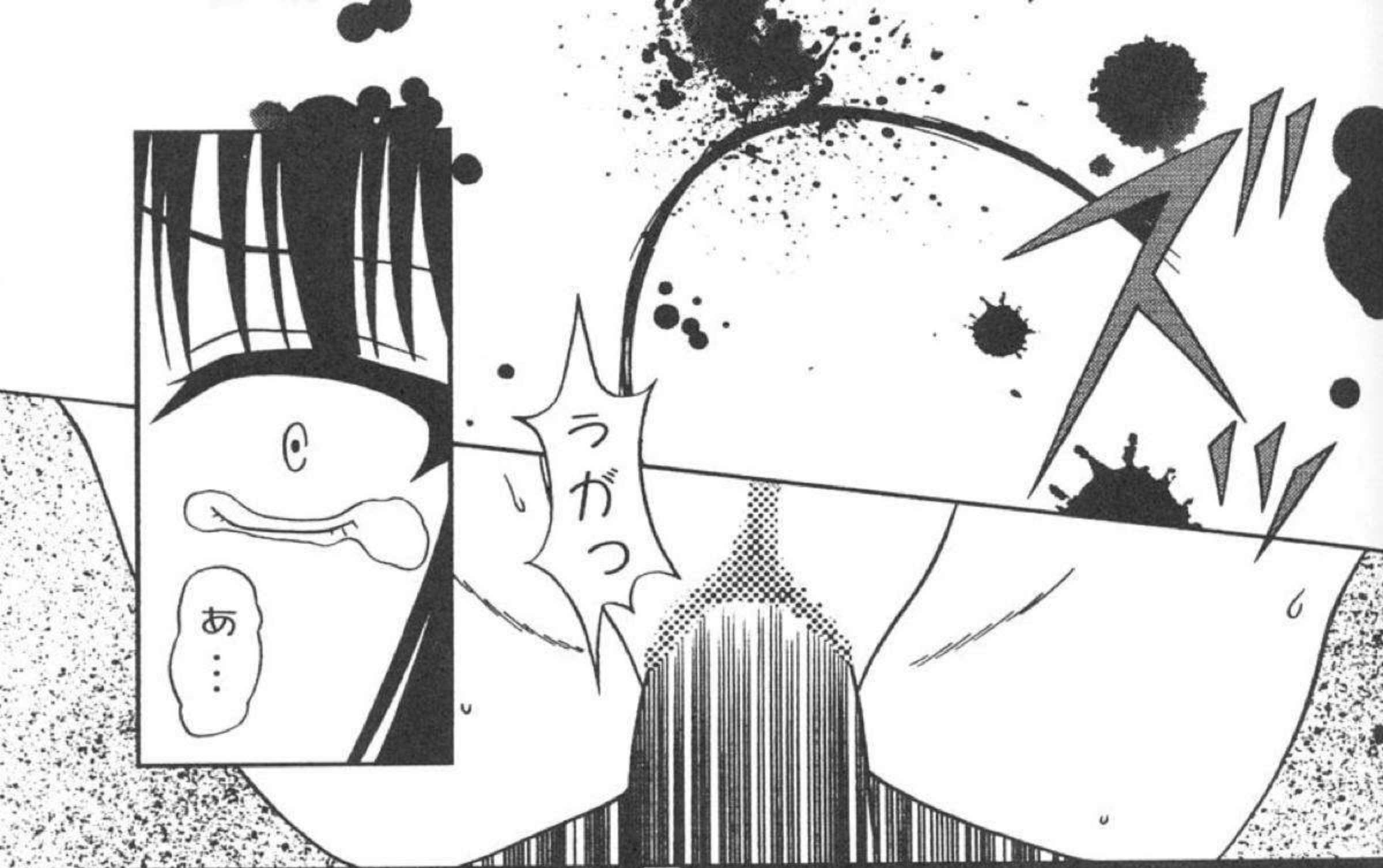
そ、そんな！
嫌っ！
やめてえっ！

アガッ

なんちやってな
そ〜ら！
女にしてやるぜ

よっ

とっ…



あ
あ
っ

ふっ

いやああっ
いたっ、痛い…
やめこえっ！

ふふふ
いい泣き声だぜ
もつと聞かせて
くれや…

んっ



いちゃめっ…
いちゃめっ…

うっ、ヤバ…
そろそろ出すぜ

いちゃめっ

カクカク



だめっ
だめえええ

いちゃめっ

いちゃめっ

ふくつ
スツキリ：
ガキも結構
良いかもなあ

でしよ？

おいおい
おまえまで
変態野郎の
仲間入りか？

ハハハ、ちげーって
でもよ
玩具としてはいけるぜ？
おーし！
第2ラウンドいくか！

ああ…

まだまだ時間は
たくさんあるしな
たっぷり遊んでやるぜ
ほたるちゃんよ…

fin.

「残務整理ですか？ 精が出ますねえミントさん。
…クッククック…」
「中佐…こんな遅くに何かご用ですか？」

「いやあ、実はつい先ほどフォルテさん達が
どある回rostテクノロジーを持ち帰ったんですが」

「あら、いつの間にそんなことが…
私全然知りませんでしたわ」

「唐突ですが私、取り憑かれてしまったんですよ。
そのrostテクノロジーに」

「！？」

「ページ数も少ないですし、そういうわけで
早速やらせてもらいますね」

「やるって…まさか、この私を？！」

「ちょ、ちょっとお待ちになって。こういう同人的お約束的
展開でしたら私などよりずっと適任な、ナイス・パティーンな
方が他にいらっしゃるじゃありませんか」

「いや、大変残念ですが、今回はミントさんご指名でして」

「なっ…どうして私なんですか？！」

「それはですねえ、今回のお仕事が『実用図書普及会』という
裏組織の依頼だからです」

「？？な、何をおっしゃっているのかよく分かりませんわ！」

「さて…と、おお…とても小さくて実に可愛らしいですね」

「は、放じてくださいまし！ 誰か！ 誰か助けて！」

「無理ですね、誰も助けになど来やしません。ミントさん
には可哀相ですが、この件は皆さん承知の上でして」

「そ、そんな…あんまりですわこんなの！ おやめになって！」

「それじゃ失礼して、ハメさせていただきますね」

「い、いやですわ！だめっ、ダメええ！！」

「なに、大丈夫。すぐ済みますよ」

「いっ…あ、ああアアアっ！！」

「ほ～ら、全部入りましたよ。身体は小さくとも、やっぱり
ただの子供とは違いますねえ。弾力が違います」

「い、痛いですわっ…だめ。もう、っ、抜い、て…」

「はあッ…はあッ…ほら、ほらっ。私のがミントさんのに
出たり入ったりしてますよ…よく見えるでしょ？どうですか。
ほら…ああ、すごく気持ちイイですよミントさん」


「あ…んあっ…あっ。もう…やめて、くだ…」

「フンッ！…フンッ！…ああ。出る。
出ますよミントさん。ダメだ。出ちゃいますよ」
「！？いや！！だ…出さないで…中は…
それだけは許して、ください…！」

「いえいえ、出すなら中しかないでしょう。
せっかくの子種が勿体ないですから。
ドブドブと、膣の奥の奥までたっぷり流し込んであげますね」
「だめ！！やめて！お願いします！た、助けて。助けてええっ！！」

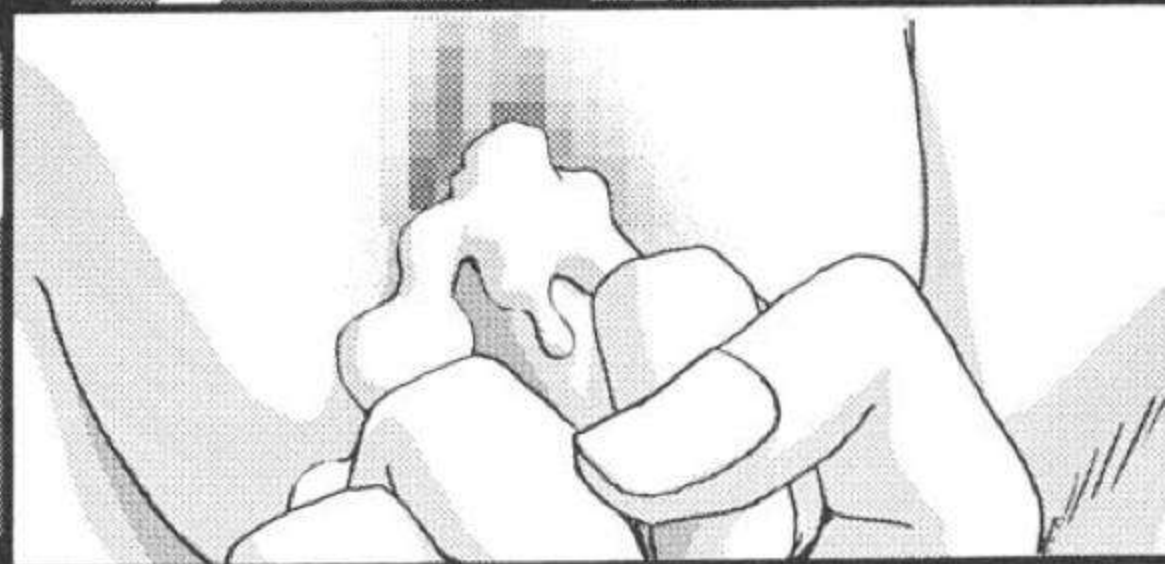
「うっ！！！！…！うっうっうっ！！…！！…！！…！！…！」

「！！？…いっ…んあ！ああっ…ア…」



「はぁ…んア…あぁ…」
「可愛いですよミントさん…
ちっちゃいアソコからこんなに私のを溢れさせて…
ご褒美にぐちゃぐちゃにかき回してあげましょう…
ちゃんと受けるようにね」
「だ…んっ…くぁ、あっ…！」

「フゥ…久しぶりに燃えましたよ。まだ私にも子供作れますかねえ」
「嫌…中佐の子供なんて…私嫌ですわ…」
「…最後まで憎まれ回ですか。
やっぱりもう一度キッチリとしたお仕置きが必要なようですね」
「そ、そんな…っ…」



Fin

ミントさんに惚れちゃいました。

by びの

エンジェリックレイヤーの鳩子ちゃんに続くびの的スマッシュヒットということで、今回ちょこつとギャラクシーエンジェル（以下GA）のミントさんなど描いてみましたが、いかがでしたでしょうか。今までびのが描いてきた絵とはまた毛色が違うキャラデザなので、頑張ってはみたもののやっぱりなかなか似ませんで、申し訳ないです。

それとこの作品、ページ数が少ない分内容をギュッと詰め込んだつもりですが、もしがしたら文字が邪魔でウザかったかも。（笑）漫画国でありながら漫画に仕上がったのは、手抜きとがではなくフキダシ等が無いアニメ風のノリを出したかったからなのですが…ともかく、皆さんに少しでも楽しんでいただければ幸いです。

さていつぞやどこかで書いていたとおり、私・びのはGAでは最初ミルフィーユ萌えてした。いや、今でも同様に萌えるんです。でも、それ以上に爆発的にミントさんがポイントアップしたというだけで。

っていうか、ミントさんマジイイです。まさかここまでハマるとは思ってもみませんでした。16歳であの口リなルックス&ちっちゃな身体（基本的にびのは身体が小さい女の子が好き）にして、あの落ち着いた物腰としっとりとした上品な話し口、そしてそんな中で時々ひょいと顔を出す幼っぽさ。そのギャップがモ～たまらんって感じです。実際のところはどうか分からないけど、エンジェル隊の中で一番IQ高そうなおとも◎。テレパスが使える故に人間不信になったというのは感受性豊かな証拠でしょうし（ものは言いようだな（笑））、あの性悪さ（失礼）も、やっぱりその辺から来ているのでしょうし。っていうか私あのずる賢さに妙に親近感を覚えるんですよね。（苦笑）びの自身がそれに近い内面を持っているからかも知れません。（笑）…いや、びの本人はご賢になれば分かるようにおバカですので、するくても賢くはないですけど。（爆）あの謎なミミも、最初違和感がありましたけど今ではもう可愛くて仕方ないです。びのは基本的に獣系アイテムは好みじゃないはずなんですけど。おがしいなあ。とにかく、ミントさんとはのんびりお茶などしつつちょつと意地悪な会話など楽しんでみたいですね。びの的にはああいうキャラは意外にも、未永く一緒にいたいな、と思えるタイプかも。（マゾってことじゃないよ）

びのがミントさんを愛してしまったのは、諸事情で病院に通っていた一時期、病室に持ち込んでいたノートPCで退屈しのぎに始めたゲームに、本格的にハマってしまっただけです。もう最後は周囲のことも気にせず、ヘッドフォンをして完璧に自分の世界に入りこんでおりました。（笑）アニメだけだったら、ここまでミントさんに惚れる…というより、GAという作品自体にここまでハマることも無かったかも。

皆さんはこのGAのパソコンゲーム、やってみましたか？マシンにかなりのハイスペック（今ではそうでもないのかな）を要求されますが、それに充分見合った内容の濃さですし絶対遊ぶ価値ありますよ。キャラものとしてギャルゲー的ツボを押さえてあるのはもちろん、ストーリー的にもアニメのシリーズ構成的なお約束をちゃんと踏まえているので心地良くのめり込めますし（ある意味アニメ本編よりアニメっぽいです（笑））…何よりゲームのメインである宇宙戦闘シーンの演出と緊張感がこのゲーム独特の斬新さで、びのにとってはまさに「やってくれた！」と感じられるものでした。…ゲーム内容はうちのほたるり氏に言わせると「ヌルい」そうですが（苦笑）、びののようなヌルゲーマーにはちょうど良い難易度でしたしね。



…描き慣れなくてごめんなさい。（泣）

ともあれこのゲーム、アニメのGAが好きな人には、特に絶対オススメ！あなたのお気に入りキャラと一緒に、ステキな時間が過ごせること請け合いです。（笑）

アニメでは「あの」ノリに合わせてキャラの性格それぞれがかなりデフォルメされていますが、ゲームはプレイヤーという本物の人間が介入することを前提に作られているため、各キャラがより実際にいそろてかつ男好きのする（爆）性格にリメイクされていますね。あ、でも同時にキャラ設定そのものがアニメと比べてパラレルワールド的に微妙に変わっているので、そこに不満を感じる人もいるかも。アニメでいい味を出しているノーマッドやウォルコット氏も出てこないし。

…ということで皆さんも是非、超限定版ミントバックを買きましょう！（おいおい）

…それにしても今回つくづく思ったのですが、やっぱりこういうエロバロを描くとどうしても原作と全然違う世界になってしまいますねえ。いや、同じだったらそれはそれでつまらないわけですけど。（笑）つくづく、バロは難しいです。いろんな意味で。…いや、エロにしようとするから難しいのが。（苦笑）

以上、いつものようにごたくの多いびのの戯れ言でした（笑）

あとがき

常用四號お買い上げありがとうございました。今回の本はいかがだったでしょうか？完成までに従来以上の紆余曲折がありました。どうにか入稿することができました。毎回、前回のものよりも使えるものにしたいとメンバー一同頑張っているつもりですので、一度でも皆さんのお役に立つことができれば幸いです。そういえば、1年目の昨年末はすっかり忘れていたのですが、この冬コミで当サークルが活動しはじめてから2年目も終わるんですよね。顧みるに、ぴのはともかく私などはズブの素人で、結構見切り発車的に活動を開始してしまったような気がします。どうにか2年目を越すことができそうです。来年末もこうしてあとがきを書くことができるよう期待と、そして努力をしていきます。

さて、今回の四號は、うちの主力作品である那由他シリーズ第二話とGAのミント短編というぴの作品の二本立てがウリだったりします。両作品とも何やらおもいきり時勢に反する良作となりましたのでたっぷりお楽しみください。それでは次回作にて！

常用四號

発行日 2002. 12. 30 初版

発行者 実用図書普及会

代表者 ほたるり

印刷所 ユニプリント

※この本は成人向けです



PRESENTED BY
THE SOCIETY OF PROMOTION
THE SPREAD OF
PRACTICAL BOOKS
DECEMBER 2002



WARNING:
THIS BOOK IS
FOR
ADULT
ONLY.

UNAUTHORIZED
DUPLICATION IS
A VIOLATION OF
APPLICABLE
LAWS.